

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2019/4/21

(株) キョードーメディアス

舞台「アイ★チュウ ザ・ステージ」 第3弾新作公演いよいよ開幕！

iOS/Android 向け恋愛リズム アドベンチャー「アイ★チュウ」、ユーザーはとある有名芸能事務所が設けたアイドルの卵(アイチュウ)を育成する学園「エトワール・ヴィオスクール」の教師兼プロデューサーとなり、アイチュウ達を一人前のアイドルとして成長させる。初の舞台化は2017年、再演は2018年、そして第二弾が4月21日開幕した。

通路から何やら怪しい男が登場し「ここだね、エトワール・ヴィオスクール……しっかり見せてもらおうか



な、彼らの魅力を」、そしてアイチュウたちが登場し、早速『We are I★CHU!』を歌唱。グループごとのパフォーマンスに客席は即テンションアップ！サイリウムや応援うちわが振られる。その後エトワール・ヴィオスクールでのアイチュウたちの日常が描かれるが、楽しそうにお菓子を食べたり、お互いに突っ込みあったりする様子に客席からはクスクス笑いが起こる。第二弾では前作に引き続きF∞Fと華房 心（設楽 銀河）のソロユニットだったPOP'N STARに神楽坂ルナ（前嶋 曜）と及川桃助（古賀 瑠）が加入して新生POP'N STARが登場！さらに厨二病でダークなRE:BERSERK、ちょい悪な大人のLancelotら二期生も新たに加わった。そこへ壮大な音楽が鳴り響き、前作でも活躍したオリジナルキャストの池袋太陽（大場 達也）が登場！相変わらずのファッションにチャライ「死語」を連発し、なんとジョブチェンジして映画プロデューサーになっていた！自身が担当する

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
(株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

作品「赤薔薇の英雄（ヒーロー）」の出演と楽曲提供の相談に来たというが、その説明が面白可笑しく、客席からは笑い拍手起こる。それをF∞Fにオファーしたいと告げるが、そこへ謎の男が現れる。彼は特別講師、名は黒野幕男（和泉 宗兵）、と名乗り、なんとオファーが白紙になり、公開オーディションという形でアイチュウたちが争うことになるのだった。しかもF∞Fの湊 奏多（大原 海輝）と御剣 晃（小波津 亜廉）は黒野により新しい挑戦として、一旦ユニット活動を離脱することになってしまった。ソロとして公開オーディションに参加することとなった愛童 星夜（川井 雅弘）は練習に励むが、その姿に観客からは涙がこぼれた。

メンバーがバラバラになってしまったF∞Fを思いやるPOP'N STAR、RE:BERSERK、Lancelotたちは、星夜の辛そうな姿に胸を痛めるもののそれでも全力で戦う！と意気込みを新たにする彼ら二期生。各々練習を重ねたアイチュウたちは公開オーディションの事前投票に挑んでいく。事前投票の結果は観客によるガチ投票で決まり、1位になったユニットのみ、本選でコール&レスポンスでのアピールを実施できる。観客の投票によって結末が変わる『マルチエンディング』は「アイ★チュウ ザ・ステージ」の醍醐味である。各グループの事前投票曲は、RE:BERSERKがゴシックな出で立ちで文字通りのダークで妖しい楽曲『Dark Night Cat』。Lancelotはスタイリッシュなロックジャズな『かっこつかないぜ?』。POP'N STARは『Happy Birth Day to us!』を可愛らしさ全開、キュートに元気良く歌う。そしてF∞Fの星夜がソロバージョンとして『I am a HERO!』を歌った。休憩を挟んで事前投票の結果はソロユニットとして参加したF∞Fが1位！会場は大きな歓声に包まれる。その後、本選では客席の声援によって最終決戦へ進む2ユニットを決めることになり、各ユニットは事前投票とは異なる楽曲を歌唱していくが、なんとユニットを離れていた奏多と晃が合流！本来公開オーディションは星夜ひとりで戦い抜く予定だったが、星夜の頑張りを見た2人がF∞Fは3人でひとつだと認識を新たにし、罰を受ける覚悟をもって合流したのだった。そして、本選を勝ち進んだユニットはF∞FとRE:BERSERK。この2ユニットによる最終決戦が行われる。

最終決戦では、今作の新しい試みとして2ユニットが1つの曲を同時に歌うソングバトルで戦う。楽曲は今作のために書き下ろされた新曲『～Rose Écarlate～』。F∞FとRE:BERSERK両ユニットが渾身の力を振り絞って歌唱する。客席も手拍子や声援で盛り上がり、結果は…F∞Fの優勝！

勝者は決まったが、それ以上にアイチュウたちはかけがえのないものを得る。それは全力で何かにぶつかること、結果を追い求めるだけが重要ではないこと、逃げずに勇気を持って踏み出すことの大切さを改めて知る胸が熱くなる瞬間……そして笑撃のオチは劇場で確かめてほしい。

エンディングは全員で「We are I★CHU!」を熱唱。

細かいネタをとこところに仕込んでおり客席からは終始笑いが絶えず、キメ台詞、キャラクターならではの発言、また日替わりゲストも登場しアドリブを披露。ゲネプロではラビ（須永 風汰）がドラムスティックの代わりに菜箸を持って登場し客席からは大きな笑いが起こった。ライブシーンでは客席で色とりどりのサイリウムが振られ、客席と舞台が一つになっての『アイ★チュウ ザ・ステージ』初演から大好評、千秋楽は5月12日まで公演中、当日券の販売が予定されているので、アイチュウたちの成長する姿を是非劇場で観てほしい。



報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通的為、離席中は留守電になります）

うんりん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

公演情報

■アイ★チュウ ザ・ステージ ～ Rose Écarlate ～

2019年4月21日(日)～29日(月・祝) 東京・シアター1010

5月10日(金)～12日(日) 大阪・サンケイホールブリーゼ

【脚本・演出】伊勢 直弘

【出演】

愛童 星夜役：川井 雅弘

湊 奏多役：大原 海輝

御剣 晃役：小波津 亜廉

轟 一誠役：吉岡 佑

赤羽根 双海役：坂垣 怜次

三千院 鷹通役：黒貴

エヴァ・アームストロング役：吉田 大輝

山野辺 滯役：伊地智 頼統

十文字 蛮役：雨坂 亮汰

華房 心役：設楽 銀河

神楽坂 ルナ役：前嶋 曜

及川 桃助役：古賀 瑠

【公式サイト】 <http://i-chustage.jp/>

OFFICIAL

- ・アイ★チュウ Record Release Special Site : <http://www.jvcmusic.co.jp/i-chu/>
- ・アイ★チュウ ザ・ステージ 公式T w i t t e r : http://twitter.com/ichu_stage
- ・アイ★チュウ公式 HP : <https://www.i-chu.jp/>
- ・アイ★チュウ公式 Twitter : https://twitter.com/ichu_official?lang=ja

PROFILE

とある有名事務所「エルドール」が設けた学園。その名は「エトワール・ヴィオスクール」。その学園はアイドルの卵（アイチュウ）を育成し、一人前のアイドルにする学園。アイチュウたちは同期の子たちと勉強を学び、先輩たちからのサポートを受け、そしてアイドルとしての心構えを知っていく。そうした様々な経験を経て、アイドルになることを認められる。彼らの教師であり、プロデューサーであるユーザーは彼らを一人前のアイドルとして成長させる、リズムゲームと恋愛アドベンチャーが楽しめるゲームです。

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE



報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com